JC14 Rec'd PCT/PTO 18 MAY 2005

WO 2004/046193

明細書

癌細胞増殖抑制ヒトモノクローナル抗体の取得法

技術分野

本発明は、たとえば、ヒトの疾患の治療、診断、予防などの医学および薬学分野や、 生化学試薬、生体高分子の精製試薬などの薬理学・生化学分野などの広い分野におい て有用な癌細胞増殖抑制活性を有するヒトモノクローナル抗体またはその断片の取 得またはスクリーニング方法に関する。

10 背景技術

15

癌細胞は正常細胞とは質的・量的に異なった癌特異抗原あるいは癌関連抗原を有しており、ある場合には、そのような抗原をもつ癌細胞は宿主の免疫系によって排除されると考えられる。ヒトの場合、初期の研究において癌患者の血清中に自己の癌細胞と反応する抗体の存在が確認されたことから、そのような抗体を大量に且つ安定に供給することが可能であれば、癌の治療・診断において極めて利用価値の高いものになると考えられた。しかし、癌患者の血清中には、1)多種多様な特異性をもつ抗体が含まれており、自己の癌細胞と反応する抗体を単離することは困難であること、2)そのような抗体は量的に制限があること、3)安定供給が得られないこと、などの問題点があった。

20 KohlerとMilsteinによって開発されたハイブリドーマ法によるモノクローナル抗体の作製技術はこれらの問題点を解決するものであった。彼らの報告以後、ヒト癌細胞あるいはその抽出物でマウスを免疫し、ヒト癌細胞と反応する多数のマウスモノクローナル抗体がつくられ、それらが認識する抗原の同定とともに、一部の抗体は臨床応用も試みられた。

25 しかしながら、そのような臨床試験の結果から明らかになった問題点は、ヒトにとって異種であるマウス由来の抗体をヒトに頻回投与した場合、HAMA反応(Human Anti-Mouse Antibody response:ヒト抗マウス抗体反応)が誘導され、その結果、副作用ならびに治療効果の減弱を引き起こすことであった。そこで、より安全性の高い同種由来の抗癌抗体、すなわちヒト抗癌モノク

ローナル抗体の出現が要望された。

このような状況下に、本発明者らは、特公平1-59878号公報、特公平7-121221号公報、特公平7-119240号公報、特許第2599258号公報、特許第2509191号公報、特公平8-29078号公報、特公平7-98000号公報、特許第2721817号公報、特許第2830976号公報、特開昭62-70400号公報、特開平06-141884号公報、特開平09-100300号公報に詳しく開示されているごとく、癌患者リンパ球とヒトB細胞リンパ芽球との細胞融合により種々のヒトーヒトハイブリドーマを創製し、癌細胞と結合性を有するヒトモノクローナル抗体を多数取得した。本発明者らは、それら抗体に関しさらに研究を行なったところ、ヒトモノクローナル抗体の癌細胞結合活性と抗癌効果(細胞増殖抑制効果)との間には明確な相関が存在しないこと、すなわち、癌と結合する抗体のすべてが必ずしも抗癌効果を示すものではないことが判明した。癌細胞に結合する抗体の特異性は非常に多様であるので、それらすべてにおいて抗癌効果を調べることは実際上不可能である。

15

20

25

10

発明の開示

本発明の主たる目的は、癌細胞と結合する多数のヒトモノクローナル抗体の中から 抗癌効果を示す抗体を選別(スクリーニング)・取得することができる簡便な方法を 提供することである。

そこで、本発明者らは、上記の如き課題を解決すべく、以下のような研究を行った。本発明者らは、先に、子宮癌患者リンパ球とヒトB細胞リンパ芽球との細胞融合により、ヒト癌細胞に高い反応性を有するヒトモノクローナル抗体を産生するヒトーヒトハイブリドーマ細胞株CLNH11(ATCC HB8307)を樹立した。そして、CLNH11が産生するモノクローナル抗体CLN-IgGが子宮癌のみならず脳腫瘍、肺癌、胃癌、大腸癌などの多くの種類の癌と結合し、さらには癌細胞の増殖を抑制することを明らかにした。さらに、本発明者らは、CLN-IgGが認識する抗原は細胞骨格蛋白質の一種であるヒトビメンチンであることを明らかにした(Hagiwara et al. Human Antibodies 10,77-82(2001)。また、ヒトビメンチンの各種断片を作製し、それぞれの断片とC

LN-IgGの結合性を調べ、CLN-IgGによって認識される抗原エピトープ領域を同定したところ、ヒトビメンチンのロッドC2ドメイン上のアミノ酸残基番号 289~367からなる領域にエピトープが存在することが判明した(特開 2002-51785公報参照)。

5 癌細胞増殖抑制効果を期待して抗体を作製する場合、これまでは、細胞増殖関連蛋白質(たとえば、細胞膜上の細胞増殖因子受容体や細胞増殖因子など)や、特に癌細胞で過剰に発現している細胞表面蛋白質などを標的抗原として用いるのが通例であった。したがって、細胞骨格蛋白質であるヒトビメンチンが癌抗原として機能し、なおかつ、抗体による細胞増殖抑制効果の標的となりうることはこれまで全く知られておらず、ましてや、ヒトビメンチンを標的とした抗癌ヒトモノクローナル抗体は皆無であった。

そこで、本発明者らは、ヒト癌細胞と反応する種々のヒトモノクローナル抗体の特異性と抗腫瘍効果との関連性を調べた。その結果、今回、ヒトビメンチンの特定のエピトープに結合性を有する抗体は癌細胞増殖抑制活性を持ち、他方、結合性を有しない抗体は癌細胞増殖抑制活性を実質的に示さないことを究明し、ヒトビメンチン又は少なくともヒトビメンチンのアミノ酸配列残基番号246~372の領域を含むヒトビメンチン断片と特異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択することによって、癌細胞の破壊または増殖抑制効果を有するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択することによって、癌細胞の破壊または増殖抑制効果を有するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択・取得することができることを見い出し、本発明を完成するに至った。

かくして、本発明によれば、ヒトモノクローナル抗体又はその断片をヒトビメンチン又は少なくともヒトビメンチンのアミノ酸配列残基番号246~372の領域を含むヒトビメンチン断片と接触させ、ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択することを特徴とする癌細胞増殖抑制活性を有するヒトモノクローナル抗体又はその断片の取得またはスクリーニング方法が提供される。

図面の簡単な説明

20

25

図1は、ウェスタンブロッティングでみたヒトモノクローナル抗体とヒト膠芽種細

胞株U-251MGのビメンチンとの結合性を示すチャートである。図1において、

1:分子量マーカー

2:CLN-IgG

3: TOH/G2-IgG

4:IM9-IgG

5: HT2-IgM

図中、右側に示した矢印はヒトビメンチンの位置を表す。

図2は、ウェスタンブロッティングでみたヒトモノクローナル抗体とビメンチン断 片-GST融合蛋白質との結合性を示すチャートである。図2において、

10 A. CLN-IgGを用いたウェスタンブロッティング

1:分子量マーカー

2: GST

20

3:ヒトビメンチンC2ドメイン(アミノ酸残基番号246~397)-G₂ST 融合蛋白質

15 4:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号246~367)-GST融合 蛋白質

5:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号246~372) - GST融合 蛋白質

6:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号289~367) - GST融合 蛋白質

7:ヒトビメンチンC 2 断片 (アミノ酸残基番号 2 4 6 ~ 3 7 1) - G S T 融合 蛋白質

8:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号246~372) - GST融合 蛋白質

25 9:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号289~371)-GST融合 蛋白質

10:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号289~372) -GST融合 蛋白質

11:分子量マーカー

B. HT-2 IgMを用いたウェスタンブロッティング

レーン1~6はCBB染色、レーン7~12はウェスタンブロッティング

- 1:分子量マーカー
- 2:ヒトビメンチンC1ドメイン (アミノ酸残基番号96~245) GST融 合蛋白質
 - 3:ヒトビメンチンC2ドメイン (アミノ酸残基番号246~397) GST 融合蛋白質
 - 4:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号246~372)-GST融合 蛋白質
 - 5: BSA (ウシ血清アルブミン)
 - 6:ヒト膠芽腫U-251 MG細胞抽出液
 - 7: 分子量マーカー

10

15

- -8:ヒトビメンチンC1ドメイン(アミノ酸残基番号96~245)-GS.T融 合蛋白質
 - 19: ヒトビメンチンC 2 ドメイン (アミノ酸残基番号 2 4 6 ~ 3 9 7) G S T 融合蛋白質
 - 10:ヒトビメンチンC2断片(アミノ酸残基番号246~372)-GST融合 蛋白質
- 20 11:BSA (ウシ血清アルブミン)
 - 12:ヒト膠芽腫U-251 MG細胞抽出液
 - 図3は、ヌードマウス移植癌(ヒト子宮頸部癌細胞株ME-180)に対する各種 ヒトモノクローナル抗体の細胞増殖抑制効果を示すグラフである。

O: PBS

25 \blacksquare : TOH/G2-I g G

●: IM9 - IgG

▲: CLN-IgG

以下、本発明によって提供される方法についてさらに詳細に説明する。

発明の詳細な記述

10

20

ヒトビメンチンは、細胞の構造を維持する働きをする細胞骨格蛋白質のうち、中間 径フィラメントに分類される蛋白質(アミノ酸残基数466、分子量53、651) である。ヒトビメンチンは、N末端側からhead、coil 1 (C1)、coi 1 2 (C2)、tailの4つのドメイン構造を有し、特にC1およびC2は螺旋 状の構造を有している。

このうち、C2ドメイン上にヒトモノクローナル抗体CLN-IgGによって認識 されるエピトープが存在する。そこで、本発明者らは、このエピトープ領域をさらに 絞り込むために、種々のC2断片をコードするDNAを大腸菌発現ベクターに組込み、 GST(グルタチオンSトランスフェラーゼ)との融合蛋白質として発現させ精製し た後、ウェスタンブロッティングおよびELISA法を用いて、それら断片とモノク ローナル抗体との結合性を調べた。その結果、2種類のモノクローナル抗体がビメン チンのアミノ酸残基289~367の断片と結合することが明らかとなった (特開2 15 002-51785公報参照)。

つぎに、各種ヒトモノクローナル抗体の癌細胞増殖抑制活性を調べるために、ヌー ドマウスを用いてin vivo試験を行った。まず、ヒトモノクローナル抗体と子 宮頸部癌細胞株ME-180を混合し、ヌードマウスの皮下に移植した後、腫瘍体積 を経時的に測定し、細胞増殖抑制効果を評価した。その結果、上述したようなヒトビ メンチンエピトープと結合性を示した抗体のみに強い細胞増殖抑制効果が認められ た。

これらのことより、ヒトモノクローナル抗体において、ヒトビメンチンのC2ドメ イン上のエピトープ領域に対する結合性と癌細胞増殖抑制効果との間には密接な関 連があることが示された。したがって、該ヒトビメンチンエピトープを用いることに 25. よって、癌細胞増殖抑制効果を示すヒトモノクローナル抗体を容易に選択・取得する ことが可能となる。

ヒトモノクローナル抗体CLN-IgGによって認識されるヒトビメンチンのC 2ドメイン上のエピトープ領域について、本発明者らは、先に、ヒトビメンチンのC 2ドメインの各種ペプチド断片を作製し、それぞれの断片とCLN-IgGとの反応

性から、CLN-IgGによって認識される抗原エピトープ領域を同定し、その領域のアミノ酸配列を解析し、その領域がヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号 $289 \sim 367$ の部分に相当することを明らかにした (特開 2002-5178 5公報参照)。

5 本発明者らは、ヒトモノクローナル抗体CLN-IgGによって認識されるヒトビメンチンのC2ドメイン上のエピトープ領域について、その三次元構造も含めてさらに検討を重ねた結果、CLN-IgGによって認識される抗原エピトープ領域は、ヒトビメンチンのアミノ酸配列残基289~367の部分よりも、さらに広い領域を認識している可能性があることがわかり、その領域のアミノ酸配列を解析し、下記のア

10 ミノ酸配列:

20

Gln Ala Gln Ile Gln Glu Gln His Val Gln Ile Asp Val Asp Val Ser 246 250 260

Lys Pro Asp Leu Thr Ala Ala Leu Arg Asp Val Arg Gln Gln Tyr Glu 270

Υ,

15 Ser Val Ala Ala Lys Asn Leu Gln Glu Ala Glu Glu Trp Tyr Lys Ser 280 290

Lys-Phe Ala Asp Leu Ser Glu Ala Ala Asn Arg Asn Asp Ala Leu 300

Arg Gln Ala Lys Gln Glu Ser Thr Glu Tyr Arg Arg Gln Val Gln Ser
310 320

Leu Thr Cys Glu Val Asp Ala Leu Lys Gly Thr Asn Glu Ser Leu Glu 330 340

Arg Gln Met Arg Glu Met Glu Glu Asn Phe Ala Val Glu Ala Ala Asn 350

Tyr Gln Asp Thr Ile Gly Arg Leu Gln Asp Glu Ile Gln Asn Met 360 370 372

で示されるヒトビメンチンのアミノ酸配列残基番号 $246\sim372$ の部分を決定した(配列表の配列番号 6)。

上記のアミノ酸配列残基246~372の領域を含むヒトビメンチン断片(以下、「ヒトビメンチンエピトープ断片」ということがある)は種々の方法で製造することが可能である。たとえば、ヒトビメンチンエピトープ断片は、それ自体既知の固相または液相合成法によって化学的に合成することができる。また、ヒトビメンチンエピトープ断片のアミノ酸配列からそれをコードするDNAを合成し、それを細菌、動物細胞、植物細胞などの宿主とそれに対する発現ベクターからなるベクターー宿主細胞系に適用して遺伝子工学的に製造することも可能である。この場合、種々の機能を有する融合蛋白質の形態で発現させることもできる。

ヒトビメンチンエピトープ断片は、CLN-IgGと結合するものであれば、その 10 大きさには特に制限はなく、また、CLN-IgGとの結合性が損なわれない範囲で、 アミノ酸配列の一部が欠失、置換および/又は追加されているものも包含する。

他方、本発明の方法において、ヒトビメンチンとしては、ヒトビメンチンを発現しているヒト細胞、例えばヒト膠芽腫細胞株U-251 MGそのものを使用することができ、或いは該細胞から通常の蛋白質精製法に従い、例えばアフィニティクロマトグラフィー等の手段により分離される粗製の又は精製されたヒトビメンチンを使用することもできる。

15

20

ヒトビメンチン又はヒトビメンチンエピトープ断片を用いて、癌細胞増殖抑制活性を有するヒトモノクローナル抗体又はその断片(以下、便宜上「ヒトモノクローナル抗体」と総称することがある)を選別・取得する方法としては、例えば、ヒトビメンチン又はヒトビメンチンエピトープ断片を適当な固体担体(例えば、マイクロプレート、ニトロセルロース膜、ナイロン膜、ガラスビーズ、樹脂、センサーチップ等)上に付着固定し、被検ヒトモノクローナル抗体又はその断片を含む液体と接触させ、担体上のヒトビメンチン又はヒトビメンチンエピトープ断片と結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を、酵素抗体法を利用するウェスタンブロッティング法、ELISA法、ドットブロッティング法;表面プラズモン共鳴を利用する測定法等によって検出することからなる方法が挙げられる。

かくして、ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択・取得することができる。

なお、上記の被検ヒトモノクローナル抗体としては、精製されたヒトモノクローナル抗体のみならず、ヒトモノクローナル抗体を産生している細胞そのものを使用する こともできる。

以上に述べた本発明の方法により検出され又は取得されるヒトモノクローナル抗 体又はその断片は、その抗体の由来に応じて各種の癌細胞の増殖を抑制する効果を有 しており、癌細胞増殖抑制剤の有効成分として、例えば、子宮癌、肺癌、胃癌、大腸 癌、脳腫瘍、肝癌、乳癌、前立腺癌などの癌疾患の処置のために使用することが期待 される。

本発明により検出され又は取得されるヒトモノクローナル抗体又はその断片を癌 10 細胞増殖抑制剤として臨床的に使用する場合、該ヒトモノクローナル抗体又はその断 片は、それ自体既知の方法で、例えば、適当な賦形剤と共に凍結乾燥粉末の形態に製 剤化することができ、得られる製剤は注射用蒸留水で復元した後、非経口的に、例え ば静脈内、腫瘍内に投与することができる。

15 実施例

以下、実施例により本発明をさらに具体的に説明するが、本発明はそれらによって 何ら制限されるものではない。

<u>実施例1</u>:ヒトビメンチンに結合するヒトモノクローナル抗体のウェスタンブロッテ 20 ィング法による選択

ヒト膠芽腫細胞株U-251 MG(ヒューマンサイエンス財団 IFO50288)を62.5 mMトリス (pH6.8)、2% SDS、5% 2ーメルカプトエタノール、4 M尿素を含む溶液中で超音波破砕し、細胞 5×10^4 個に相当する破砕液をSDSーポリアクリルアミドゲル電気泳動 (SDS-PAGE) にかけた。

25 電気泳動後、セミドライ型のブロッティング装置を用いて48mMトリス、39m Mグリシン、0.037%SDS、10%メタノール中でHybond ECL膜(ア マシャムファルマシアバイオテク社製) に蛋白質を転写した。

つぎに、転写後の膜をブロッキング溶液 (5%スキムミルク含有PBS-T (0.3%Tween20を含有するリン酸緩衝生理食塩水))に3.7℃で1時間浸した後、

10μg/mLの一次抗体 (1%スキムミルク含有PBS-Tに溶解したCLN-IgG、TOH/G2-IgG、IM9-IgG又はHT2-IgM) に、37℃で30分間浸した。

さらに、膜をPBS-Tで3回洗った後、二次抗体(1%スキムミルク含有PBS-Tで溶解したペルオキシダーゼ標識アフィニティ精製ヤギ抗ヒトIgG抗体又はペルオキシダーゼ標識アフィニティ精製ヤギ抗ヒトIgM抗体(いずれもBIOSORCE社製、1万倍希釈))に37℃で30分間浸した。PBS-Tで3回洗った後、ECL detection reagent(アマシャムファルマシアバイオテク社製)を添加し、1分間静置した(ECL detection reagentは、膜上に固定された蛋白質の中から、ペルオキシダーゼ標識抗体を用いて、目的の抗原を化学発光によって検出する高感度システムである)。

最後に、膜からDetection reagentを除去し、膜をOHPシートにはさみX線フィルムに1分間露光した後、フィルムを現像した。

その結果、図1に示すとおり、被検ヒトモノクローナル抗体4種のうち、CLN-15 IgGとHT2-IgMの2種がヒトビメンチンを認識していることが判明した(図 1で矢印はビメンチンの位置を表す)。

実施例2:ヒトビメンチンC2断片-GST融合蛋白質の作製

25

ヒトビメンチンのアミノ酸配列をもとに配列表に示す配列番号1、2、3の3,側のDNAプライマーおよび配列番号4、5の5,側のDNAプライマーを合成し、これらのプライマーを種々組み合わせて、ヒトビメンチンC2ドメインを含むプラスミドを鋳型にPCRを行い、C2ドメインの種々部分配列を増幅した。得られた断片をEcoRIおよびNotIで消化した後、DNAライゲーションキット・バージョン2(室酒造社製)を用いて、EcoRIおよびNotIで消化したGST融合蛋白質発現ベクターpGEX-4T-1(アマシャムファルマシアバイオテク社製)に連結した。さらに、大腸菌BL21(アマシャムバイオサイエンス社製)を得られたプラスミドで形質転換し、アンピシリン耐性株を選択し、それらからアルカリ法でプラスミドを調製した。得られたプラスミドをEcoRIおよびNotIで消化した後、アガロース電気泳動にかけ、ヒトビメンチンC2の断片が挿入されているクローンを確

認し選択した。

上記で得られた各組換えプラスミドを有する大腸菌クローンを2mLのLB培地 (バクトトリプトン10g/L、バクトイーストエキストラクト5g/L、塩化ナトリウム10g/L)に植え、25℃で一晩培養した。この培養液を再び20mLのL B培地に植え、25℃で3.5時間培養した後、1MのIPTG (イソプロピルーβ ーDーチオガラクトピラノシド)を2μL加えてさらに2時間培養した。5,000 rpmで5分間遠心して集菌し、上清を捨て、沈殿に1mLのPBS (フォスフェートバッファードセーライン、生理食塩水 (pH7.2))を加えた。菌体を懸濁した溶液を超音波処理し、20% TritonX-100を1mL加えた後、4℃で1 時間振盪し、グルタチオンセファロース4B (ファルマシア社製)によるアフィニティクロマトグラフィーで精製し、ヒトビメンチンC2断片ーGST融合蛋白を得た。

<u>実施例3</u>:ヒトビメンチンC2断片に結合するヒトモノクローナル抗体のウェスタンブロッティング法による選択

実施例1で得られた各融合蛋白質を200ng/レーンの濃度に調整し、SDS-PAGEを行った。泳動後のゲルからセミドライ・ブロッティング法によりHybondーECL膜(アマシャムファルマシアバイオテク社製)に蛋白質を転写した。転写後の膜をブロッキング溶液(5% スキムミルク含有 PBS-T)に37℃で1時間浸した後、一次抗体(1% スキムミルク含有PBS-Tで溶解したCLN-Ig GまたはHT2-IgM(それぞれ10μg/mL))に37℃で30分間浸した。PBS-Tで3回洗った後、二次抗体溶液(1% スキムミルク含有PBS-Tで溶解したペルオキシダーゼ標識アフィニティ精製ヤギ抗ヒトIgG抗体又はペルオキシダーゼ標識アフィニティ精製ヤギ抗ヒトIgG抗体又はペルオキシダーゼ標識アフィニティ精製ヤギ抗ヒトIgM抗体(いずれもBIOSORCE社製、25,000倍希釈))に37℃で30分間浸した。PBS-Tで3回洗った後、ECL detection reagent(アマシャムファルマシアバイオテク

ECL detection reagent (アマシャムファルマシアバイオテク社製)を添加し1分間静置した。さらに、膜からDetection reagentを除去し、膜をOHPシートにはさみX線フィルムに1分間露光した後、フィルムを現像した。その結果を図2に示す。なお、図2Bにおいては、融合蛋白質の他に参照として、ウシ血清アルブミンを200ng/レーンの濃度で、また、膠芽腫細胞株

U-251 MGの細胞抽出液(8 M尿素、2% SDS、4% DTT、0.125 M Tris-HCl pH6.8 で細胞を破砕した溶液)を 10μ g蛋白/レーンの濃度で電気泳動にかけた。

その結果、CLN-IgG(図2A)とHT2-IgM抗体(図2B)のいずれもヒトビメンチン(アミノ酸残基番号246~397)と反応すること、特にヒトビメンチンC2エピトープ断片(アミノ酸残基番号246~372)と強く反応することが判明した。このことから、CLN-IgGおよびHT2-IgMはヒトビメンチンのアミノ酸残基番号246~372からなる領域を認識することが明らかとなった。

10 実施例4:ヌードマウス移植癌に対する細胞増殖抑制効果

ヒト子宮頸部癌ME-180細胞株 (ATCC HTB33) 5×10⁶個をヒトモノクローナル抗体 (CLN-IgG (ATCC HB8307)、TOH/G2-IgG又はIM9-IgG (ATCC CCL159)) 170µgと混合した後、ヌードマウス(日本クレア、BALB/cA JCl-nu nu/nu 6週齢雌、1群5匹)の皮下へ移植し、経時的に腫瘍体積を測定した。腫瘍体積は(長径)×(短径)²×1/2の近似式により求めた。

その結果、ヒトビメンチン又はヒトビメンチンエピトープと結合性を有しない I M 9-IgG および TOH/G2-IgG では癌細胞増殖抑制効果はほとんど認められなかったが、ヒトビメンチン又はヒトビメンチンエピトープと結合性を有している CLN-IgG は強い癌細胞増殖抑制効果を示した(図3)。

実施例5:in vitroにおける癌細胞増殖抑制試験

20

25

10%ウシ胎児血清(FBS)を含有するDF培地に $5\times10^4/\text{mL}$ の濃度で懸濁したヒト膠芽種細胞株U251MGを 100μ Lずつ96ウェルマイクロプレート(ヌンク社製)にまき、そこへHT2-IgM又はIM9-IgG(ATCC CCL159))を最終濃度が 50μ g/mLまたは 100μ g/mLになるように添加した。さらに、炭酸ガス濃度5%、37%の条件で2日間培養した後、Cell proliferation ELISA試薬(ベーリンガー・マンハイム社製)を用いてS期の細胞によるBrdUの取り込みを測定した。具体的には、ウェルあたり

 10μ LのB r d U $(100\mu$ M) を加え、2時間培養し、細胞の固定とDNAの変性を行った後、ペルオキシダーゼ標識抗B r d U抗体と90分間反応させ、最後に酵素基質テトラメチルベンジジン(TMB)を添加し370 n m の吸光度を測定した。抗体を添加しない細胞のみの対照群と比較し、細胞増殖抑制活性を求めた。

5 結果は下表(表1)に示すとおりであり、HT2-IgMでは癌細胞増殖抑制効果が認められたが、IM9-IgGでは認められなかった。すなわち、ヒトビメンチンエピトープ断片との結合性を有しているHT2-IgM抗体は増殖抑制活性を示し、他方、結合性を有していないIM9-IgG抗体は増殖抑制効果を示さなかったことから、該エピトープ断片に対する反応性の有無を調べることにより、細胞増殖抑制効果をもつ抗体を選別・取得することが可能となる。

表1:ヒトモノクローナル抗体によるin vitro癌細胞増殖抑制効果

ヒトモノクロ	濃度	細胞増殖抑制活性
ーナル抗体	(μg/mL)	(%) a
HT2-IgM	50	28.7
	100	38.4
IM9·IgG	50	-1.4
	100	-20.0

a. ヒトモノクローナル抗体を添加しなかった細胞のみの群を対照 としたときの増殖抑制活性。

15

請求の範囲

1. ヒトモノクローナル抗体又はその断片をヒトビメンチン又は少なくともヒトビメンチンのアミノ酸配列残基番号246~372の領域を含むヒトビメンチン断片と接触させ、ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を選択することを特徴とする癌細胞増殖抑制活性を有するヒトモノクローナル抗体又はその断片の取得又はスクリーニング方法。

5

15

- 2. 請求の範囲第1項に記載の方法により得られるヒトモノクローナル抗体。
- 10 3. 請求の範囲第1項に記載の方法により得られるヒトモノクローナル抗体由来の、 ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特異 的に結合する断片。
 - 4. ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特 異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を有効成分として含有する ことを特徴とする癌細胞増殖抑制剤。
 - 5. ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特 異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片及び製薬学的に許容しうる 担体を含んでなる薬剤組成物。
- 6. ヒトビメンチンのアミノ酸配列のアミノ酸残基番号246~372の領域と特 20 異的に結合するヒトモノクローナル抗体又はその断片を投与することを特徴とす る癌細胞の増殖抑制方法。

PCT/JP2003/014697

Fig. 1

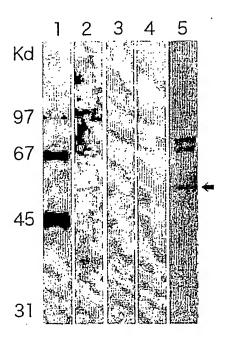


Fig. 2 A

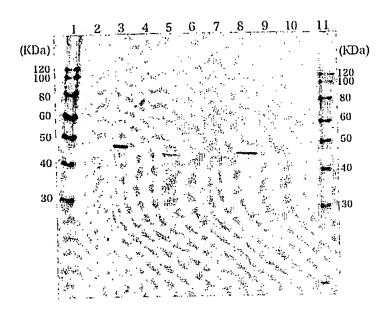


Fig. 2 B

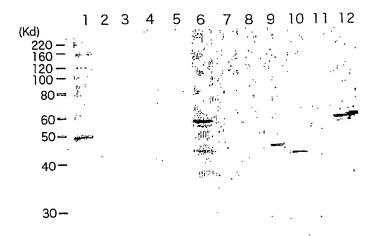
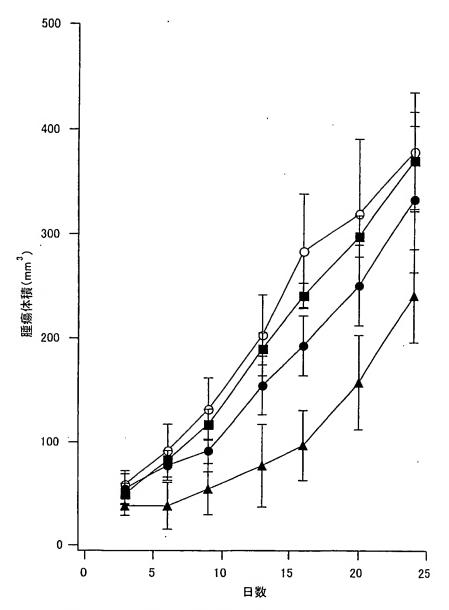


Fig. 3



O:PBS, \blacksquare :TOH/G2-IgG, \bullet :IM9-IgG, \blacktriangle :CLN-IgG

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/14697

	SIFICATION OF SUBJECT MATTER .C1 ⁷ C07K16/18								
1	CI CUINIO/IO								
According	According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC								
	OS SEARCHED	ational Cassingation and 1.							
Minimum d	documentation searched (classification system followed	l by classification symbols)	<u> </u>						
Int.	.Cl ⁷ C07K16/18								
į									
Documenta	tion searched other than minimum documentation to the	ne extent that such documents are included	in the fields searched						
		•	III die iiv.ee eee						
			<u> </u>						
	data base consulted during the international search (nan LINE/CA/BIOSIS/WPIDS (STN), (CLN								
	bod?*human vimentin?), SwissPr								
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT								
Category*	Citation of document, with indication, where ap		Relevant to claim No.						
$\frac{X}{Y}$	HAGIWARA, H. et al., "Determi epitope that is recognized by		$\frac{1-3}{4.5}$						
-	antibody CLN-IgG", Human Anti	bodies, (2001), Vol.10,	₹, ♥,						
	No.2, pages 77 to 82; Fig. 4								
$\frac{X}{Y}$	JP 2002-51785 A (Yoshihide F		$\frac{1-3}{4.5}$						
Y	19 February, 2002 (19.02.02), Full text; Figs. 1 to 12	,	4,5						
	(Family: none)		r I						
Y	KOKUNAI, T. et al., "Antigen	related to cell	4,5						
·	proliferation in malignant g	liomas recognized by a	•, -						
	monoclonal antibody", J.Neuro No.6, pages 901 to 908; Fig.								
	İ								
× Furthe	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.							
	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the inter priority date and not in conflict with th							
conside	cred to be of particular relevance document but published on or after the international filing	understand the principle or theory under "X" document of particular relevance; the c	erlying the invention						
date	ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is	considered novel or cannot be consider step when the document is taken alone	red to involve an inventive						
cited to special	establish the publication date of another citation or other reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the considered to involve an inventive step	laimed invention cannot be						
means	ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	combined with one or more other such combination being obvious to a person	documents, such						
	ent published prior to the international filing date but later e priority date claimed	"&" document member of the same patent f							
	actual completion of the international search (anuary, 2004 (06.01.04)	Date of mailing of the international search 20 January, 2004 (2							
	anuary, 2004 (00.01.04)	20 Danualy, 2004 (2	0.01.04)						
	nailing address of the ISA/	Authorized officer							
	nese Patent Office	·							
Facsimile N		Telephone No.							

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/14697

C (Continua	ation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	·
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No
Y	OSUMI, K. et al., "Antibody dependent cell mediated cytotoxity on human cervical carcinoma cell line, ME-180, with human monoclonal antibody", Cancer Letters, (1992), Vol.62, No.2, pages 179 to 183; Fig. 1	4,5
Y	YAMASHITA, Y. et al., "Experimental study on immunotherapy of meningeal gliomatosis with monoclonal antibody", No To Shinkei. Brain and Nerve, (1993), Vol.45, No.1, pages 63 to 70; Figs. 1, 9	4,5
Y .	AOTSUKA, Y. and HAGIWARA, H., "Identification of a Malignant Cell Associated Antigen Recognized by a Human Monoclonal Antibody", Eur.J.Cancer Clin.Oncol, (1988), Vol.24, No.5, pages 829 to 838; Fig. 3	4,5
х	Andre-Schwartts, J. et al., "Binding of Cytoskeletal Proteins by Monoclonal Anti-DNA Lupus Antibodies", Clinical Tmmunology and Immunopathology, (1984), Vol.31, No.2, pages 261 to 271; Figs. 7, 8	2
х	Ationu, A. and Collins, A., "Molecular Cloning and Expression of 56-58KD Antigen Associated with Transplant Coronary Artery Disease", Biochemical Biophysical Research Communication, (1997), Vol.236, No.3, pages 716 to 718; Figs. 1, 2	· 2
A	WO 02/12331 A2 (CORIXA CORP.), 14 February, 2002 (14.02.02), Full text; table 6 & AU 9622401 A	1-5
	·	

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/14697

Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:
 Claims Nos.: 6 because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely: Claim 6 relates to a method of inhibiting cancer cell proliferation which pertains to methods for treatment of the human body by therapy and thus relates to a subject matter which this International Searching Authority is not required, under the provisions of Article 17(2)(a)(i) of the PCT and Rule 39.1(iv) of the Regulations under the PCT, to search. Claims Nos.: because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box II Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:
As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
Remark on Protest The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.
No protest accompanied the payment of additional search fees.

PCT

For receiving Office use only	_
International Application No.	
International Filing Date	
Name of receiving Office and "PCT International Application"	
Applicant's or agent's file reference	_

REQUEST	International Filing Dat	ite		
The undersigned requests that the present international application be processed according to the Patent Cooperation Treaty.	Name of receiving Office and "PCT International Application"			
	Applicant's or agent's i (if desired) (12 characte		K−27Hagi	
Box No. I TITLE OF INVENTION METHOD OF OBTAINING HUMAN MON PROLIFERATION-INHIBITING ACTIVITY		DIES HAVING (CANCER CELL	
	on is also inventor			
Name and address: (Family name followed by given name: for a legal ent The address must include postal code and name of country. The country of t Box is the applicant's State (that is, country) of residence if no State of residen	the address indicated in this	Telephone No. Facsimile No.		
Yoshihide HAGIWARA				
4–14, Hiraisanso, Takarazuka–shi,	1	Teleprinter No.		
HYOGO 665-0817 JAPAN		Applicant's regis	stration No. with the Office	
State (that is, country) of nationality: JAPAN	State (that is, country)	of residence:	JAPAN	
This person is applicant for the purposes of: V all designated all designated the United States all designated all		the United States of America only	the States indicated in the Supplemental Box	
Box No. III FURTHER APPLICANT(S) AND/OR (FURT				
Name and address: (Family name followed by given name: for a legal entitle address must include postal code and name of country. The country of it Box is the applicant's State (that is, country) of residence if no State of residence if the AGIWARA 4-14, Hiraisanso, Takarazuka-shi, HYOGO 665-0817 JAPAN	the address indicated in this ce is indicated below.)	inventor is marked	nt only at and inventor only (If this check-box d, do not fill in below.) tration No. with the Office	
State (that is, country) of nationality: JAPAN	State (that is, country)	of residence:	JAPAN	
This person is applicant all designated the United States all designated the United States	d States except tates of America	the United States of America only	the States indicated in the Supplemental Box	
Further applicants and/or (further) inventors are indicated or	n a continuation sheet.			
Box No. IV AGENT OR COMMON REPRESENTATIVE	; OR ADDRESS FOR	CORRESPONDI	ENCE	
The person identified below is hereby/has been appointed to act of the applicant(s) before the competent International Authorities	as:	agent	common representative	
Name and address: (Family name followed by given name: for a legal entite. The address must include postal code and name of code.	ountry.)	Telephone No.	03-3585-2256	
(6078) Heikichi ODAJIMA, Patent Attor (7421) Yoji ESUMI, Patent Attorney	rney	Facsimile No.	81-3-3582-3521	
Odajima Patent Office, Nippon Jitensha 9-15, Akasaka 1-chome, Minato-ku,	Bldg.,	Teleprinter No.		
TOKYO 107-0052 JAPAN		Agent's registration	on No. with the Office	
Address for correspondence: Mark this check-box where a space above is used instead to indicate a special address to a	no agent or common repr	esentative is/has b	een appointed and the	

					Sheet No			
Box No	<u>. V</u>	DESIGNATION OF STATE	<u>es</u>		Mark the applicable check-boxes below	w; c	u lea	st one must be marked.
The foll	lowir	ng designations are hereby made	e un	der F	Rule 4.9(a):			
Region		-	• • •		12 (-).			
☑ AP			".M.	Can	akia WE Vanya I C Lagatha Mil	17 }	f - 1 - 1	1 3 4 7 3 4
LL 75.		Sierra Leone SZ Swaziland."	ן יינוע. בעוני	Uam Inite	nbia, KE Kenya, LS Lesotho, MV d Republic of Tanzania, UG Uganda,	∛ I∨ 7.Ν	lala	wi, MZ Mozambique, SD Sudan
	St	ate which is a Contracting Stat	of	the I	Harare Protocol and of the PCT <i>(if ot</i>	ther	l Lu. Finc	moia, Lw Limbabwe, and any ource
•	sp	ecify on dotted line)			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			10) protection or treatment acon ca
Ø EA	_	•			baijan, BY Belarus, KG Kyrgyzstan,		· V 9:	td Bath Deschille of Moldovie
	RI	I Russian Federation. TJ Tajik	ictar	TN	I Turkmenistan, and any other State	, IX.∠ '₩h	م Nac h is	Zaknstan, IVID Republic of Ivioluova
•	Par	tent Convention and of the PCT		·, ·	I luikinomisian, and any sais, sais.	W	ltii .c	a Contracting State of the Dinastal
☑ EP		•		aloiu	ım, BG Bulgaria, CH & LI Switzerlaı	~d p	~4T.	inchiantain CV Commis C7 Czach
_	Rej	public, DE Germany, DK Deni	mark	k, EF	E Estonia, ES Spain, FI Finland, FR	Fra	ance.	GB United Kingdom, GR Greece
	HU	U Hungary, IE Ireland, IT Italy,	LU	Luxe	embourg, MC Monaco, NL Netherlat	nds.	PT	Portugal, RO Romania, SE Sweden
	SI	Slovenia, SK Slovakia, TR Tui	rkey	, and	d any other State which is a Contracti	ng f	State	of the European Patent Convention
. /	and	d of the PCT						-
☑ OA	O.A	API Patent: BF Burkina Faso,	BJ	Beni	in, CF Central African Republic, CC	G C	ongo	CI Côte d'Ivoire, CM Cameroon,
	GA	a Gabon, GN Guinea, GQ Equ	atori	iai G	iuinea, GW Guinea-Bissau, ML Ma	ıli, N	MR N	Mauritania, NE Niger, SN Senegal
	TD	Chad, TG Togo, and any other	r Sta	ite wł	hich is a member State of OAPI and a	a Co	ontra	cting State of the PCT (if other kind
	of p	protection or treatment desired	l, spe	ecify	on dotted line)			
Nationa	al Pa	atent (if other kind of protection	n or	trea	tment desired, specify on dotted line):	•/	,	
☑ AE	Unite	ed Arab Emirates	<u> </u>	/ HR	Croatia	V	, om	1 Oman
M AG	Antig	gua and Barbuda	∇	HU	Hungary	. 🗹	, PG	Papua New Guinea
LY, AL	Alba	ania	. 🛛	ID	Indonesia	◩	PH	Philippines
M AM	Arme	enia	Ŋ	, IL	Israel		PL	Poland
M AT	Austi	tria	. 🛛	, IN	India	V	PT	Portugal
[V] A F1	A	malia		**	T 1 1	4.7	ſ	
M AZ A	Azer'	baijan	Ц	JP	Japan	∇	RU	Russian Federation
₩ BA I	Bosn	ia and Herzegovina	M	KE	Kenya		/	
Ø BB ₽	Barb:	ados	jR	KG	Kyrgyzstan	Ŋ	SC	Seychelles
γγιασι ΣΠRG 1	Bulg:	aria	Ц	KP	Democratic People's Republic	יצו	2D	Sugan
M BK I	Brazı	il	1 / 1	~ ***	of Korea	Ä	SE	Sweden
17 D7 1	Belai Palia	us	3.5	Kĸ	Republic of Korea	N/	SG	Singapore
☑ BZ E	3enz ∽na	.e			Kazakhstan			
		Ida Switzerland and Liechtenstein			Saint Lucia			Sierra Leone
		a				K	DI.	Syrian Arab Republic Tajikistan
						Ŋ	TM	Turkmenistan
CR C	Costa	a Rica	M	LT			TN	Tunisia
☑ cu c	Cuba		\mathbf{M}	LU	Luxembourg			Turkey
		h Republic				Ø	тт	Trinidad and Tobago
D DE C	Germ	nany	Ø	MA	Morocco		-	······
D DK [Denm	nark	Q	MD	Republic of Moldova	凶	TZ	United Republic of Tanzania
☑ DM I	Domi	inica				M	UA	Ukraine
		ria	\square	MG	Madagascar	Ø		Uganda
☑ EC E	Ecuad	dor	V.	MK	The former Yugoslav Republic of	凶		United States of America
Ø EE E	Eston	nia	. /		Macedonia	.,		•••••
		1	∇	MN	Mongolia	囟	UZ	Uzhekistan
		nd	凶	MW	/Malawi	\square	\mathbf{vc}	Saint Vincent and the Grenadines
_		d Kingdom	\square	$\mathbf{M}\mathbf{X}$	Mexico	\square	VN	Viet Nam
Ø GD G			\square	MZ.	Mozambique	図	YU	Serbia and Montenegro
		gia	oxdot	NI :	Nicaragua	Ø	ZA	South Africa
		a			•			Zambia
☑ GMG	iamb	oia .	V)	NZ	New Zealand	∇	ZW	Zimbabwe
Check-bo	ves !	helow reserved for designating	State	e wi	hich have become party to the PCT at	A	icani	
M EG	ÂΫ́	ib Republic of Egypt	14	BW	Republic of Botswana	[[CI	ISSua	ince of this sheet:
other desi)nar; ional	y Designation Statement: in	addı	tion	to the designations made above, the	app	lican	at also makes under Rule 4.9(b) all
excluded f	from	the scope of this statement. The	i UIIC anr	lei u Vicat	he PCT except any designation(s) in nt declares that those additional design	.dica	atea	in the Supplemental Box as being
any design	natio	on which is not confirmed befor	e the	expi	iration of 15 months from the priority	ua √da	te is t	to he regarded as withdrawn by the
applicant	at the	e expiration of that time limit. (Conj	firma	ntion (including fees) must reach the rec	eivi	ng O	ffice within the 15-month time limit.)

Sheet No.

Box No. VI PRIORITY CLAIM								
The priority of the following earlier application(s) is hereby claimed:								
Filing date	Number of earlier application		Where earlier application	is:				
of earlier application , (day/month/year)	of earlier application	national application: country or Member of WTO	regional application:* regional Office	international application: receiving Office				
item (1) 19.11.02	Patent Application 2002-335281	Japan						
item (2)								
item (3)								
item (4)								
item (5)								
Further priority claims	are indicated in the Supplemen	ntal Box.	<u> </u>					
if the earlier application was j above as:	ested to prepare and transmit to filed with the Office which for the	he purposes of this internal	ational application is the r	earlier application(s) (only receiving Office) identified				
V all items item (item (3) item		☐ Supplemental Box				
* Where the earlier application Industrial Property or one Mo	on is an ARIPO application, inc ember of the World Trade Org	dicate at least one country zanization for which that e	party to the Paris Conve Parlier application was fil	ntion for the Protection of ed (Rule 4.10(b)(ii)):				
	·····							
Box No. VII INTERNAT	IONAL SEARCHING AUT	HORITY						
	arching Authority (ISA) (if two- the Authority chosen; the two-	•	earching Authorities are d	competent to carry out the				
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
Request to use results of ea International Searching Author	rlier search; reference to th	at search (if an earlier se	earch has been carried ou	t by or requested from the				
Date (day/month/year)	Numbe	er Count	try (or regional Office)					
Box No. VIII DECLARAT	TIONS							
The following declarations a check-boxes below and indica	are contained in Boxes Nos. \	VIII (i) to (v) (mark the ap ber of each type of declard	oplicable ation):	Number of declarations				
Box No. VIII (i)	Declaration as to the identity	of the inventor		:				
Box No. VIII (ii)	Declaration as to the applicate, to apply for and be gra		international filing	:				
Box No. VIII (iii)	Declaration as to the applic date, to claim the priority of		ne international filing	;				
Box No. VIII (iv)	Declaration of inventorship United States of America)	(only for the purposes of	the designation of the	:				
Box No. VIII (v)	Declaration as to non-prejuc	dicial disclosures or excer	ptions to lack of novelty	:				

Sheet No.

Box No. IX CHECK LIST;	LANGUAGE	OF FILI	4G			
This international application cor (a) in paper form, the following sheets: request (including declaration sheets)	number of	item(s)		ing Ni	umber items	
description (excluding sequence listings and/or tables related thereto)	: 4	2. 🔯	patent recenue stamps certificate of payment of fee original separate power of attorney	: : :	1 2	
claims abstract drawings Sub-total number of sheets: sequence listings tables related thereto (for both, actual number of sheets if filed in paper form, whether or not also filed in computer readable form; see (c) below) Total number of sheets:	1 1 3 22 4 0	7. 🗆 8. 🗖 9. 🔯	if any:	anism		
(b) only in computer readab (Section 801(a)(i)) (i) sequence listings (ii) tables related thereto (c) also in computer readables		ĺ	☐ (only where check-box (b)(i) or (c)(i) is marked in legalditional copies including, where applicable, the purposes of international search under Rule 13ter ☐ together with relevant statement as to the identity copies with the sequence listings mentioned in lef	ft column) copy for the	1	
(Section 80 (a)(ii)) (i) sequence listings (ii) tables related thereto Type and number of carriers CD-ROM, CD-R or other) on v contained the sequence listings: tables related thereto: (additional copies to be indicate items 9(ii) and/or 10(ii), in right	which are	(i) (ii) (iii)	tables in computer readable form related to sequence (indicate type and number of carriers)	listings earch under international eft column) copy for the 2(b-quater) of the copy or	1	
Figure of the drawings which should accompany the abstract:		internation	ge of filing of the Japanese			
Box No. X SIGNATURE OF Next to each signature, indicate the name	APPLICANT of the person sign	r, AGENT aing and the	TOR COMMON REPRESENTATIVE capacity in which the person signs (if such capacity is not obvious	s from reading the req	uest).	
Heikichi ODAJIMA (Sealed) Yoji ESUMI (Sealed)						
1 Date of actual receipt of the mu		For re	ceiving Office use only			
Date of actual receipt of the purported international application:						
Corrected date of actual receipt due to later but timely received papers or drawings completing the purported international application:						
4. Date of timely receipt of the required corrections under PCT Article 11(2):					ed:	
5. International Searching Authority (if two or more are competent): ISA / 6. Transmittal of search copy delayed until search fee is paid						
Date of receipt of the record copy by the International Bureau:						